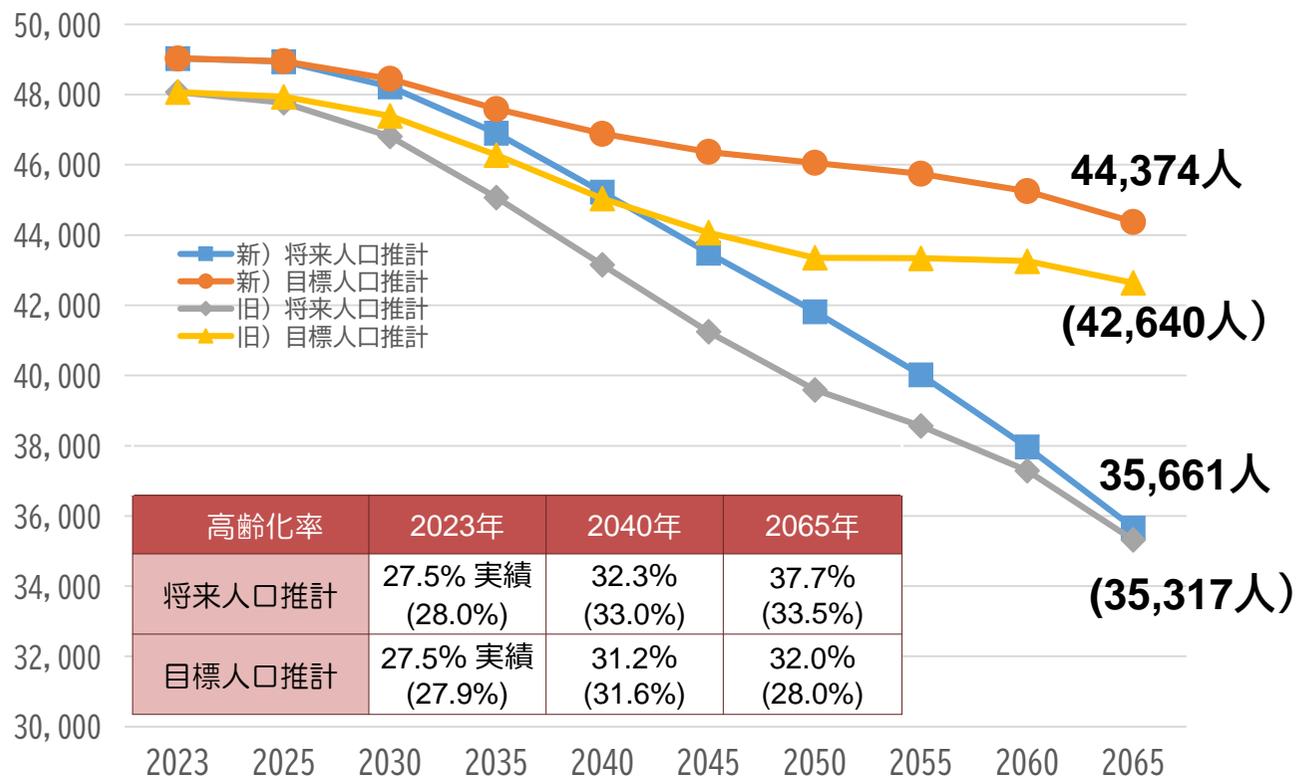


住民基本台帳の人口に基づき、コーホート要因法による推計を行いました。  
再シミュレーションした推計として、2065年で44,374人、高齢化率32.0%、これを将来人口  
展望としこれ以上の人口確保を目指します。

人口推計（新推計・旧推計） ※( )内は旧推計値



高齢化率	2023年	2040年	2065年
将来人口推計	27.5% 実績 (28.0%)	32.3% (33.0%)	37.7% (33.5%)
目標人口推計	27.5% 実績 (27.9%)	31.2% (31.6%)	32.0% (28.0%)

## 《条件設定の考え方》

出生率：減小トレンドにある出生率の維持を目標として算出しています。

移動率：出生率を上記の設定とした場合に、不足する労働力人口を補うために必要な移動率を目標として設定し、算出しています。

目標人口の設定	前回	今回
出生率	2040年までに2.07まで回復	1.28(2022年)の維持
移動率	5%増	2065年までにゆるやかに55%増